

D a i r y C o m p 3 0 5 ～新導入の繁殖管理ソフト～

2020年6月25日

D a i r y C o m p 3 0 5 とは？

繁殖検診の際、便利なツールとして繁殖管理ソフトがあります。NOSA Iオホーツクでは「D a i r y C o m p 3 0 5」という管理ソフトを新たに導入し、順次移行します。

佐呂間診療所では現在、17戸の農場でD a i r y C o m p 3 0 5を使用し、平均空胎日数は140日、農場によっては120日未満の農場もあり、繁殖成績改善に貢献しています。

今回はこのD a i r y C o m p 3 0 5について紹介します。

D a i r y C o m p 3 0 5 の特徴

①検診表と発情周期表の作成が容易にできる。

これは、通常のソフトでも行えるものです。

次に他ソフトにはないD a i r y C o m p 3 0 5の特徴を紹介します。

②発情発見率が正確に算出される。

近年、繁殖成績改善には発情発見率のモニターが必要とされ、D a i r y C o m p 3 0 5は発情発見率を正確に算出できる唯一のソフトです。

既存ソフトの発情発見率は計算値であり、実際の数値とはかい離する場合があります。（図1）

同じ農場なのに違いが！

既存のソフト		Dairy Comp305							
		Date	Br Elig	Bred	Pct	Pg Elig	Preg	Pct	Aborts
妊娠・受胎率		5/15/17	10	6	60	10	1	10	0
初回授精日	81	6/05/17	12	4	33	12	1	8	0
空胎日数	148	6/06/17	11	2	55	11	4	0	0
授精回数	22	Total		129	47	129	29	22	2
発情発見率	52%								
受胎率	46%								
妊娠率	24%								

→ 発情発見率 (既存ソフト: 52%, Dairy Comp305: 47%)
→ 妊娠率 (既存ソフト: 24%, Dairy Comp305: 22%)

既存ソフトの発情発見率は、単なる計算値のため正確な評価は難しくなります。Dairy Comp305の発情発見率は実際の値です。

図 1

③さまざまな受胎率を算出できる。

一概に授精といっても、自然発情による授精、PGによる授精、CIDRによる授精など、様々な内訳があります。

Dairy Comp 305ではその割合や受胎率が算出できます。

たとえば、A農場では自然発情による授精が全体の6割以上であるのに対し、B農場では自然発情が4割である、A農場では自然発情の受胎率が一番よく、PGよりもCIDRによる授精のほうが、受胎率が10%以上高いというような分析もすぐに可能です。(図2)

農場ごとに特徴を分析

A農場	割合	受胎率	
自然発情	62%	42%	自然発情が6割、 受胎率も一番高い。 PG授精の受胎率よりも CIDR授精の受胎率の方が 14%高い。
PG	15%	20%	
CIDR	23%	34%	

B農場	割合	受胎率	
自然発情	40%	38%	自然発情が4割と低い。 PG授精、CIDR授精ともに 20%台の受胎率である。
PG	35%	20%	
CIDR	35%	28%	

Dairy Comp305ではより詳しい分析ができるので、農場に合わせたアドバイスができるようになります。

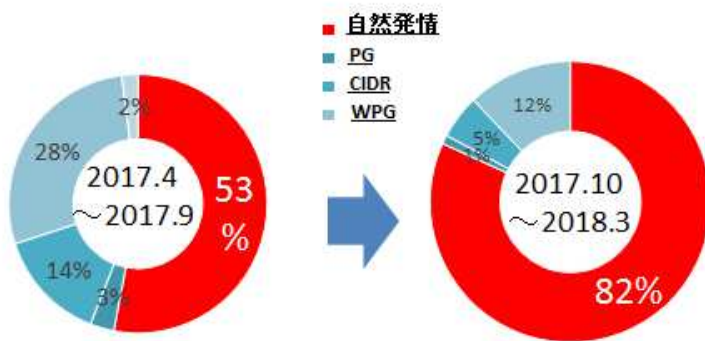
図 2

④期間を限定できる。

他ソフトでは多くの場合、過去一年間の成績だけが示されますが、Dairy Comp 305では期間を自由に設定して分析することができます。

期間を区切った分析をすることで、何らかの管理変更をした場合、その影響の有無を評価することができます。(図3)

ある農場の授精の変化



半年間ごとに評価し、自然発情の発見を課題に設定した結果、次の半年間で大きく改善がみられました。このようにDairy Comp305では期間を区切った評価が可能です。

図3

もちろん、あくまで分析ツールであるため、使用すれば問題がすべて解決するものではありませんが、Dairy Comp 305はそのほかにも既存の管理ソフトを大きく凌駕する分析能力をもち、佐呂間では繁殖改善に関して着実に効果を上げています。

Dairy Comp 305は各診療所に配備されています。興味のある方は、ぜひ獣医師にご相談ください。